

事業所名

放課後等デイサービス事業所ななせ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6年

12月

26日

法人（事業所）理念		【法人】「笑顔」「共生」「和から輪」をモットーに、ご利用者の意思及び人格を尊重し、楽しく、快い、尊厳ある生活の提供を行います。							
支援方針		お子様が生活能力向上のために必要な活動を行い、及び社会との交流を図ることができるよう、お子様一人一人の身体状況及び特性等を理解把握し、その置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な支援を行います。お子様一人一人が自分らしくのびのびと安心安全に過ごせる場を提供致します。							
営業時間		平日	9時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		長期休暇時等	8時	30分から	18時	30分まで			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	排泄、衣類の着脱、身だしなみの整え方など日常生活に必要な力が身につくよう生活環境の工夫を行いながら個々にあった支援を行う。利用時の検温や学校及びご家庭での健康状態の把握を行い、また、手洗い消毒を行うことで衛生管理や健康管理に配慮する。お子様一人一人の特性に配慮しながら、いち早く心身の異変に気づけるようきめ細かな観察を行う。スケジュールの活用や構造化による生活環境の調整を行い、お子様の心身の安定を図る。							
	運動・感覚	児童の楽しみな活動の中で個別対応を行い、感覚刺激を伴った姿勢保持や、注意の持続が継続できるよう作業療法士のリハビリ計画に沿った支援を行う。（希望される方のみ）小集団活動では他者との関わりを通し、ソーシャルスキルトレーニングを行う。また、粗大運動や運動器具（ボールやトランポリン、ウォーキングマシン等）を使用した遊びにより、固有感覚にアプローチを行い力のコントロールやボディイメージの向上を促進する。結果として他者と良好な社会性が築けるよう支援する。感覚刺激を活用したリラクセス効果のある活動の実施。							
	認知・行動	お子様一人一人の認知の特性を理解把握し、それを踏まえ各個人にあった情報処理能力の向上を支援する。制作活動等を通して、手先指先や体全体での感覚（視覚、聴覚、触覚等）を受け、物の形、色、大きさ、重さなどが変化していく様子を体感し、認知機能の発達を促す。一年を通して季節にあった行事を体験することにより、季節の変化や時間の流れを実感し、季節への興味関心へ繋げる。							
	言語コミュニケーション	お子様一人一人の特性にあったコミュニケーション支援。非言語コミュニケーション（絵カードや身振り、文字等）等のツールの活用による意思疎通の体験。他者との関わりを通して、自分の気持ちが伝わる喜びを実感していただき、コミュニケーション能力を高める。							
	人間関係社会性	スタッフや他児と日々継続的に関わることによって、信頼関係を築き、お子様の安心感を得る。集団活動を通してそれぞれの役割分担やルールを学ぶ。他者と共に活動することで一体感を得て、仲間意識の大切さを体感する。個々の発達状況（特性）に合った対応により成長発達を促す。他児との関わりを通して、他者の存在を知り、人の動きを模倣することにより、社会性の発達や対人関係の構築を促す。							
家族支援		年一回の保護者説明会の実施。 お子様の発達状況や特性の理解に向けたご家族への相談援助。				移行支援		ご本人やご家族の希望に沿った移行へ向けた情報提供。 ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行へ向けた準備。	
地域支援・地域連携		相談事業所や他の通所支援事業所、学校等との交流と情報交換。				職員の質の向上		施設内研修の実施、外部研修への参加。 毎月実施のスタッフ会議での支援の振り返りや見直し検討会。	
主な行事等		季節の行事（クリスマス、初詣等）、おでかけ（図書館、プール等）、制作（敬老の日のプレゼント等）							